

中 岳



熊本市歯科医師会代議員会

救急蘇生法講習会



熊本市歯科医師会会誌

第95号

目

次

巻頭言	岡田知久	1
熊本市歯科医師会代議員会		2
九州八市歯科医師会役員連絡協議会		4
スタッフ研修セミナー		5
ビデオ研修会		6
救急蘇生法講習会		7
学術講演会		8
委員会だより		10
学校歯科委員会・公衆衛生委員会		
親善ソフトボール大会		13
Study	川 畠 俊 明	14
忘れられぬ日々	吉 川 知 彦	18
出合いは人生の宝	富 岡 浩 雄	23
思い出の旅	清 村 正 弥	26
学生時代の思い出	井 口 泰 治	27
薦めたい本の紹介	松 岡 弘 毅	29
新入会員紹介		30
スポーツの広場		32
会務報告		34
協同組合だより		36
編集後記		

—池上小 収穫祭にて—

表紙の写真

市西部に位置する池上小は独鈷山のそばに広がる田園地帯の中にある。5年生の実習で田植えから稲刈りまで体験するが、その仕上げとして11月末に全校あげてのもちつきが行なわれる。今年はいいにくの雨であったが、PTAの頑張りもあって児童たちはたくさんのもちをもらえたようだ。

時代に流されない歯科医師会をめざして



岡田知久 常務理事

21世紀は、我々にとってどの角度から見ても容易ならぬ時代であろう。とりわけ現今の社会情勢では経済不況の回復もなかなか望めそうもなく、又医療費抑制による保険収入減をもたらしている現況である。そこでこれからの社会保障は今までどおり維持できるかどうか重要な問題になりつつある。

また、日本の人口の高齢化のスピードは国際的に見ても際立って速く、この傾向は今後も継続して行き、2020年には世界でトップの高齢国になるでしょう。高齢者人口が増大する一方、生産年齢人口は相対的にも、絶対数においても減少に転じてくる。

21世紀を目前にひかえ、私共の周囲には依然として医療、医業にまつわる難問題が横たわっている。資本主義社会における他業種に比べて、我々の診療報酬は一応審議会の承認を得て決められるものの、一握りの厚生官僚のつくる「点数表」で決められ、医療経済もコントロールされている。又平成9年4月より消費税が5%にアップした場合、どのようにして点数改正が行なわれるのか心配です。医療費には消費税がかからないが、開業医は薬剤、材料、外注技工料、光熱費、等々に消費税を支払っています。この消費税の分は保険点数の中に入れてあるといいますが、果して足りているのかどうか疑問である。

このような問題についてもやはり政治的な働きかけが必要でしょう。中原会長が参議院議員に当選されましたが、一人の歯科医師の議員が増えたからとてこのような問題が好転するとは思われませんが、時代に流されないよう我々も尽すだけ尽す必要があるのではないのでしょうか。21世紀へ向かって充実した歯科医師会でありますように各会員のさらなる御協力と御指導をよろしく御願いたします。

平成 8 年度熊本市歯科医師会代議員会

9月25日(水) 午後7時30分より平成8年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が、県歯会館3階ホールにて開催され全議案可決承認されました。

- 1. 点 呼 古賀 明常務理事
- 2. 開 会 古賀 明常務理事
- 3. 会長挨拶 中根俊吾会長

〈要旨〉

本日の代議員会に全員ご出席頂きありがとうございます。まず最初に平成7年度では単年度で160万円の赤字決算となったこととお詫び致します。日歯動向については、医療保険制度の見直し、医師の定年制や地域別の医師の定数化、またドイツ、フランスの資料を基に補綴物給付の切り下げ、さらに老人保健の定率負担、社保本人の負担金増等が検討されている。新卒研修制度(一年)では研修の場が少ない為、一般病院も対象となるであろう。在宅老人訪問診療は熊本市民も高く評価しており、これはひとえに会員協力医のおかげである。在宅寝たきり老人等歯科保健推進委託事業5周年記念シンポジウムには500名の参加があった。また会費の問題等を検討する為に財務検討委員会を設置し11月に最終答申を受けることになっている。災害時医療の対応については歯科医師会もそのメンバーとなっており緊急時には協力をお願いする。最後に朗報として来年度より熊本市では3または4才児の歯科医療費が無料化しそうです。



- 4. 議長及び副議長選出
議 長 田中 宏先生
副議長 宇治道孝先生

5. 来賓挨拶

鬼塚義行県歯会長
堤 直文県歯専務理事

〈鬼塚会長挨拶要旨〉

かねてより市歯の活動については注目し、又感謝していた。市歯の活動が他都市の目安となる。日歯代議員会でも在宅の件では注目をあびていた。本日は会館建設の目途がついたので報告したい。6億6千万の予算で昨年11月よりスタートしたが、補助金が1億9千万入ることにより、本会よりの手出しがその分少なくてすむ。会館の改修については二転三転したが、いつまでも使用できるわけではないので、あまり手を入れないことになった。従って市歯の事務局は現状のまま。2階に会議室をひとつ確保することになった。尚、在宅専用の部屋を4階にひとつ確保した。現会館はいたみがひどいので当分さわるらないでよいように手を入れたい。分館は年度内(2月くらい)には竣工する予定でその後会館に手をつけるが、終るのは秋頃を予定している。補助金も入るかもしれないので、手出し分をできるだけ少なくできるように努めたい。

もうひとつ九州歯科医学大会の担当県ということである。これを成功させるために、支部長の先生方に推進委員となってもらい、大会の役員として御参加願いたい。よろしく願います。

堤専務挨拶に先立ち宇治道孝東部2支部長を代表に推進委員委嘱状の授与がなされた。



(推進委員委嘱状の授与)

〈堤専務挨拶要旨〉

11月9日、10日の九州歯科医学大会を成功させるため市歯会の先生方に協力をお願いする。9日講演のニーマン教授は現在の歯周病治療を確立させた世界的に有名な先生であり、その講演を直に聴けるチャンスは滅多にないことなので是非出席して頂きたい。座長の岡本浩奥羽大学歯学部教授はニーマン先生のもとに留学されていた愛弟子であり、通訳の山本昭夫氏は我々と同じ歯科医師ですのできっと分かりやすい通訳であろう。

6. 議事録署名人名選出

齊藤 健先生 太田憲生先生

7. 報 告

- | | |
|----------------|----------|
| 1) 会務報告 | 菅原 洋専務理事 |
| 2) 庶務報告 | 古賀 明常務理事 |
| 3) 会計現況報告 | 岡田知久常務理事 |
| 4) 監査報告 | 本田 亘監事 |
| 5) 臨時財務検討委員会報告 | 田中 宏先生 |

8. 議 事

- 第1号議案 平成7年度熊本市歯科医師会(一般会計)才入才出決算の承認を求むる件
- 第2号議案 平成7年度熊本市歯科医師会(収益事業会計)才入才出決算の承認を求むる件
- 第3号議案 平成7年度熊本市歯科医師会共済会計才入才出決算の承認を求むる件
- 第4号議案 平成7年度熊本市歯科医師会退職積立金会計才入才出決算の承認を求むる件

第5号議案 平成7年度熊本市歯科医師会基本財産積立金会計決算の承認を求むる件

第6号議案 平成7年度熊本市歯科医師会入会金会計決算の承認を求むる件

第7号議案 平成7年度在宅歯科保健推進事業(別途会計)才入才出決算の承認を求むる件

第8号議案 平成7年度長寿の里歯科診療所会計(別途会計)才入才出決算の承認を求むる件

第9号議案 平成7年度熊本市歯科医師会熊本市職員・家族歯科健診(別途会計)才入才出決算の承認を求むる件

第10号議案 平成7年度熊本市歯科医師会年史積立金(別途会計)才入才出決算の承認を求むる件

監査報告 本田 亘監事



9. 協 議

今までに代診制度の利用はどれだけあったのか。その費用はいくらか。

(返答)

これまで9件の利用があった。内訳は 上村、関、小柳、山室、西田、成松、緒方(敏克)、清水の各診療所及び聖ヶ塔病院です。

費用は鹿大口外が1日2万(+交通費+宿泊費)。県歯に依頼した場合は九歯大麻酔科が1日3万(+交通費+宿泊費)。熊大では1日4万くらいかかるそうです。

従って、大体のところ1日4万くらいかかることになりそうです。

(広報 蔵田幸一)

第15回九州八市歯科医師会役員連絡協議会

第15回九州八市歯科医師会役員連絡協議会が11月8日(金)午後4時より熊本市国際交流会館3階国際会議室で開催された。



今回は本会が担当となった。菅原洋専務理事の司会で始まり、議長に中根俊吾会長、副議長に鹿児島市の松井澄夫会長を選出し協議にはいった。各市の提出協議題は別表のとおりです。

今回の協議題の中での医療法人に伴う分院開設の件では福岡市が2件、熊本市が2件で他市にはなかった。しかしこれは会員の分院の数であり福岡市では非会員の分院が20件もあると報告された。各市とも今後益々増加することは必至であり対応に苦慮しそうである。口腔保健センターの件では各市とも市単位ではもっておらず、大分市以外は県歯が所有しており、大分は別府市がもっているとのことであった。鹿児島県歯では巡回診療車を使用した診療も行っており、沖縄では年一回厚生省より歯科医師と麻酔医の派遣があり、全身麻酔下での治療を行っているそうである。本県では休祭日の緊急治療と週一回の障害児の治療を行っている。又、本会が提出した協議題では広告内容が医療法69条に抵触していると判断された場合は、福岡では会員の場合医道倫理委員会で指導、非会員の場合は行政に指導を依頼。長崎では県の医事課に相談したケースもあった。又宮崎から提出された資料(歯科医療に関する広告について)は各市とも是非活用したいとのことであった。歯科医

師会自体の広告としては福岡市がインターネットの活用を考えており、本会ではミニコミ誌等による市民への情報提供を考えていると報告した。

提出協議題

会名	提出協議題
鹿児島市 歯科医師会	医療法人に伴う分院開設に対する対応について 医療法人は今後益々増加の傾向にあり、管内に2か所以上の歯科医院の開設が今後考えられるので、次の点についてはどのようにしているか 1. 2か所管理あり(件) なし *ない場合でも規則又は内規等で取扱いが 決まっていれば、その内容を 2. 会員の資格について (開設者及び管理者の会員の資格はどのようにしているか) 3. 入会金について 4. 会費について
宮崎市郡 東諸県郡 歯科医師会	口腔保健センター(歯科保健センター)を市単位で持っている場合、その規模・内容について
南部地区 歯科医師会	決算資料(平成5・6・7年)の提供について
福岡市 歯科医師会	なし
大分市 歯科医師会	なし
佐賀市 歯科医師会	口腔保健室の設置とその使用状況について
長崎市 歯科医師会	なし
熊本市 歯科医師会	ミニコミ誌の歯科広告掲載についてどのように対応しているのか

常に患者さんへの心配りができるために

—スタッフ研修セミナー—

9月26日(水) スタッフ研修セミナーが、吉良恵美子氏（アークホテル宿泊課副長）の講演により行われました。



講師
吉良恵美子氏

講演内容の要旨は以下の通りです。

1 患者さんとの対応について

- 名前を呼ぶ（おじいちゃん、おばあちゃんなどではできるだけ使わない）
- いつも笑顔で接する
- よく声をかける
- よく話を聞く
- どんなに忙しくてもよい返事をする

学問や技術だけでは患者さんには必要とされない。常に同じ様に接することが誠実さにつながる。

2 自分がベストである為に自分を磨くー5Sー

- スリム（自分の心の贅肉である悩みを持ったまま接しない）
- スピーディー
- シンプル（院内の整理や、自由空間の充実）
- セルフコントロール（自分を知り、自分を調和する）
- 誠実

3 Moment of Truth（決定的瞬間）

会って15秒で第一印象は決まる

4 患者さんへの具体的対応

- 予約・問い合わせ（シナリオを考え、道順の説明時は相手の状況を聞き、わかり易く数字を使う）
- 来院（はきもののチェック、入り口は入っ

て“ホッ”とする演出を考える）

- 待合室（長く待たせている場合は一言声をかける）
- 呼び出し（名前で呼ぶ）
- 案内（具体的に分かり易く、お年寄りや子供には手を添える）
- 診療（前の患者さんの気配を残さない。特にスピットンや周囲のゴミのチェック。よく説明する。特に不安を残した状態で説明を止めないこと）
- 会計・見送り（最後に、今までの悪かった点を取り戻すつもりで接する）



熱心に聞き入る参加者

※人の心を動かせる言葉とは作ってできるようなものではない。

人の心を感動させるような作らない言葉が言えるように!!

※忙しい中にも常に患者さんの立場に立って物事を考え行動する。

※患者さんに又来院したいという気持ち、何かを言わせる（ここが良かったetc）ことができるような言葉が言えるように、又そういう動きができるように!!

などの心配りに関するさまざまな角度からの講演を頂きました。昨年に引き続き更に充実した内容でした。

（医療管理 鳥取孝治）

第23回 ビデオ研修会

「臨床家のための歯牙移動」

学術解説 渡辺 猛 士

社保説明 小 田 和 人

9月24日（火）学術委員会及び社保委員会主催の第23回ビデオ研修会が参加者75名のもと行われた。



まず、「臨床家のための歯牙移動」と題し熊本市歯科医師会学術担当委員の渡辺猛士先生の講演が行われた。以下はその要約である。

MTMの特徴及び注意点

- 1 動かしたい歯と動かしたくない歯が、はっきり分かれている。
- 2 歯列単位の移動ではなく、歯牙単位の移動である。
- 3 歯列内に固定源（アンカー）を求めにくい場合がある。

MTMに使用される器材の解説

ブラケット、ワイヤー、プライヤー等を1つ1つ細かく説明。

ブラケットポジション

MTMの場合、アンカーとなる歯牙への負担を軽減させるために、又便宜的にもブラケットを必ずしも歯軸に対して真つすぐにはする必要はなく、ワイヤーがストレートに入る位置に設定するのが望ましい。

更に、動かしたくない方向への意図しない歯牙の移動にはブラケットポジションの正、不正が大きくかわる。また咬合のさまたげにならないように対合歯とブラケットとの位置関係には十分注意せねばならない。

ループについて

歯牙を動かす時、ワイヤー自体に弾性を持たせ弱い力を長く持続的にかける。

このワイヤーの弾性を増加させるものがループである。

臨床例（60歳男性）

歯周疾患を伴う $\overline{2}+2$ の叢生において、イニシャルプレパレーション後、 $\overline{1}Ex t$ 。その後、MTMを行い、 $\overline{2}|12$ のスリーインサイザルで仕上げたケースを提示。

引き続き小田理事より、歯周治療に関する治療の流れについて社会保険解説が行われた。その後、新潟大学歯学部歯科矯正学講座教授の花田晃治先生による生涯研修ライブラリービデオ（歯周疾患における矯正歯科治療の役割）にて、成人矯正治療の特徴や歯周疾患を伴うケースにおける矯正治療の進め方等の紹介が行われた。



（学術 中原 孝）

年に一度は受講を！

救急蘇生法講習会

学術委員会と医療管理委員会合同での救急蘇生法講習会が、11月19日(火)、11月26日(火)の両日開催されました。診療後の遅い時間にもかかわらず、両日で約150名の参加者があり改めて、会員の関心の高さを感じさせられました。

まず、会長の挨拶の後、「歯科診療室における救急処置」(日本歯科大学歯科麻酔学教室監修)とのタイトルのビデオを用いた講習を行いました。

内容は

①神経性ショック

- a) ショック体位＝水平位
- b) 舌根沈下に対し、頭部後屈法又はオトガイ挙上法
- c) 血圧降下時の昇圧剤の選択投与

②過換気症候群

- a) ビニール袋、又は紙袋での再呼吸法

③即時型アレルギー

- a) 抗ヒスタミン剤投与
- b) 副腎皮質ホルモン投与

④アナフィラキシーショック

- a) 酸素吸入
- b) 気管支拡張剤投与

⑤エピネフリン過敏反応

- a) 笑気ガスによる鎮静
- b) アダラート投与

⑥狭心症、心筋梗塞

- a) ニトログリセリン、アダラート投与
- b) 笑気+酸素吸入等

これらの症状、及び対応。

⑦高血圧患者への注意事項

⑧異物の気管内誤嚥に対する処置、注意点等以上、とても参考になるビデオでした。

続いて、学術委員による解説(19日渡辺、26日清村)が行われました。

内容は、1) エアウエイの確保、2) 人工呼吸法、3) 心マッサージ法をわかりやすく解説し実習に移った。

実習に移ると緊張した雰囲気もなごみ、各実習人形からのエラー音や参加者の笑い声の中、全員熱心に実習を行っていた。

毎年恒例となったこの講習会であるが、日頃遭遇する事の少ない事だけに、毎年指導している私達でさえ忘れていた事が多い。万一の場合を考えると年に一度の受講は、絶対に欠かせない事と考えさせられる講習会でありました。



(学術 有吉 洋)

《学術講演会》

歯科における臨床写真の位置づけ



講師 清野 尚 先生（福岡市城南区別府開業）



上記講演会が10月26日（土）午後2時30分から午後5時まで歯科医師会館3Fにて行なわれ、約80名の会員及びスタッフが参加した。

関剛一副会長の挨拶に引き続き、清野先生が会場の先生方に日頃どれくらいの頻度で患者さんの口腔内写真を撮影しているかと質問された。結果は、数名がいつも、残りは時々と全く撮影しないが半々であった。

平成8年4月の保険の改訂で、歯周治療の一環として口腔内写真（一枚10点で5枚まで）が保険に導入されたが、単に時間と労力の事を考えれば口腔内写真は赤字であろうが、その果たす役割まで広く捉えれば1枚10点以上の価値は十分に有る。

口腔内写真の役割としては以下のことが挙げられる。

1) 記録として

カルテ、スタディーモデル、レントゲン、歯周検査チャートなどと併用できるが、写真のみが「色」の記録が可能である。

2) 自己の臨床への反省

臨床上の問題点の発見や解決、臨床の改善向上につながる。

3) ケースプレゼンテーション

雑誌、学会、スタディーグループ等で発表し第三者の客観的判断を仰げる。

4) カウンセリング

患者さんからの信頼を得ることができる。

5) 経過観察

適切な処置ができる。

6) 院外での口腔衛生指導

資料があれば気軽に学校や保健所での講演会に出かけられる。

7) ラポールの確立

コミュニケーションが増すことにより信頼を得られる。

口腔内写真は開業当初より撮影しており、主訴のみの治療、全顎の治療にかかわらず、初診以降全てのステップで撮影する。撮影は規格的に最低5枚、できれば9枚あるいは11枚撮影する。

記録があればそのときは気付かなくても後で発見できることがたくさんある。実例として、MTM（小矯正）でも写真をみて歯が動いていることが実感できれば患者さんの励みになるし、術者（清野先生）にとっても次へのやる気の源となったことを述べられた。

院外での口腔衛生指導の実例が挙げられた。福岡市城南区歯科医師会の依頼で作製された「8020運動とは」、「噛むことの意義」、「歯の抜ける原因」、「それに対する対策（現在問題の無い人、少し問題の有る人、悪い人別）」などの「8020運動」関連のスライドが示された。このような院外での口腔衛生指導の機会には積極的に出かけるべきで、たとえ診療を休んで行ったとしても、会場で話を聞いていた人が新たな患者

さんとなって自院を訪ねてくるので採算も合う。

清野先生は開業時より医院の宣伝看板は医院の建物に付随するもの以外は使用していない。全ての患者さんが「口コミ」での来院で、その「紹介系統聞き取り実態調査チャート」を示された。近所の患者さんはむしろ少なく、通常言われる「診療圏」以遠からの来院が多い。これは前記のラポール確立による「集客効果」によるものである。

次に具体的な撮影方法が示された。撮影にあたっては次の6点に留意する必要がある。

1) 規格化

術前、術後の客観的な比較。

2) 単純化

撮影の機会を逃さず、また失敗しないようにする。

3) 迅速性

診療時間を犠牲にしない、患者さんの苦痛を減らす。

それにはスタッフの訓練が大事である。

4) 正確さ

臨床写真は一度失敗すると再撮影が不可能な場合が多い。

5) シャープさ

見せたいところは適正な露出で、かつピン트가合っていないなければならない。

6) 合目的

その写真をみれば撮影の目的が自ずと伝わってくるものである。

○カメラ器材

どのメーカーのいずれの機種であっても、その特徴を押さえて使用すれば問題無いが、メディカル ニッコール（日本光学）、デンタルアイⅡ（京セラ）、ペンタックス MDイメージⅡ（旭光学）の3機種の中から選択すれば間違いはない。

絞りとシャッタースピードは常に一定にて使用する

ファインダーのフォーカシング・スクリーンは水平、垂直に線の入ったものが構図をき

めやすい。

○フィルム

スライド用なら「〇〇クローム」、プリント用なら「△△カラー」と書いたものを選び、カメラ内にフィルムを確実に装填すること。常に同じ銘柄のフィルムを使用すべきである。清野先生はコダックのカラーリバーサルフィルムを使用。撮影後は速やかに現像にだすこと。一度露光したフィルムは経時的に劣化する。

○口角鉤

市販のものと、改良・自作した幅の小さい「ミニ口角鉤」を併用すると、口腔内ミラーが鉤にあたらず患者さんの苦痛も減る。

○ミラー

反射効率の高いものを使用。旭光学社製がよい。曇り止めスプレーを用いる。

○鉤の引っぱり方

全顎撮影にはミニ鉤を使用し、広く撮影する。

側方撮影にはミニ鉤で上下口唇を上下に引っぱる。

舌側撮影はやや難しいが、慣れれば問題はない。

現像ができたスライドは患者さんごとにパックし上手に整理活用すること。撮り放しは最悪で、患者さんから治療費が高いのは写真代を取られているからではないか、と誤解を受けかねない。

最後に、清野歯科医院の過去から現在までの収入と患者数のグラフが示され、紹介された「写真は歯科の氷河期を沸騰させてくれる」という言葉の正しさが証明された。

追記

清野先生の講演内容の詳細は「日本歯科医師会雑誌」平成8年10月号、「日本歯科評論」平成8年10月号に掲載されているので、参照していただきたい。

（学術 清村正弥）

委員会だより

学校歯科委員会

歯磨き巡回指導

人生80歳時代を迎えましたが、長寿を喜び一生健康で快適な人生を送るために必要なことがいくつかあります。精神面や社会環境の充実は勿論ですが、健康な肉体をつくるためにはなんと言っても食生活を支える基となる歯の役割が重要視されます。生涯にわたって健康な体を作るために、齲蝕や歯周病のない長寿社会にふさわしい健康な口腔機能の維持を目指す「8020運動」の推進が言われていますが、中高年からスタートしても「8020」は達成できません。小学校からの歯の刷掃法を含む健康教育活動はますます重要なものとなってきています。

熊本市歯科医師会は「歯及び口腔に関する保健指導」を行ない、歯磨きの定着習慣化を図り、学童の齲蝕の減少を目指し、より良く咀嚼でき健康な体を作る為に、毎年小学校での歯磨き巡回指導を行なっています。



平成8年度は、10月16日から10月18日までの3日間、ライオン歯科衛生研究所から辻野・伊豆丸のお二人の歯科衛生士をお招きし、熊本市教育委員会と共同して、口腔保健指導と歯磨き体操を右記の日程で9校実施しました。

口腔保健指導は次のような内容でした。咀嚼・発音を助ける、顔の形を整えるといった「歯の

役割」から話が始まり、歯牙の構造、むし歯の進行の説明とエナメル質だけの初期のむし歯は痛くなくても早く治療を受けることが大事である。現在は小学生でも3人に1人は歯肉炎という歯周病に罹患しているという話があり、むし歯と歯周病の原因は歯の汚れと細菌であり、それを防ぐためには一日3回食べたら磨く、おやつは食べる時間と量を少なくしてだらだら食べない、好き嫌いをしない、歯科検診を受ける事といった講義でした。

次に歯垢の付きやすい部位・歯ブラシの選び方の説明の後、模型を使いスクラブ法による刷掃指導があり、レコードに合わせて歯磨き体操を全員で行いました。

最後に全児童で「食べたら歯磨き忘れずに」、「好き嫌いせず良く噛んで食べよう」を約束して終了しました。

稿を終わるにあたり関係者の方々のご理解とご協力に心より感謝致します。

時間 月日	午 前		午 後
	9:45～ 10:30	11:40～ 12:25	2:10～ 2:55
10月 16日 (水曜)	白山小 全学年 747名	帯山西小 全学年 730名	月出小 5年生除く 650名
10月 17日 (木曜)	桜木小 1、2、3、4年 742名	託麻西小 4、5、6年 599名	託麻北小 5年生除く 550名
10月 18日 (金曜)	麻生田小 全学年 597名	武蔵小 全学年 510名	東町小 全学年 808名

(分山和男)

委員会だより

第38回熊本県学校保健研究協議大会

10月25日(金)植木町生涯学習センター文化ホールにおいて、児童生徒の健康な身体とたくましい精神力を育成するために学校、家庭、地域社会の連携による学校保健安全のあり方や、その実践活動上の諸問題について研究協議を行った。



「生涯を通じて豊かな心をもちたくましくいきる子どもの育成をめざす学校保健」～学校・家庭・地域との連携による健康的なライフスタイルの確立をめざして～と題し、幼稚園・小学校・中学校・高等学校及び特殊教育諸学校の教職員、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、PTA会員、市町村教育委員会職員、その他学校保健関係者等多数の参加があった。本会からは成松理事、津野田、大園、竹下の4名が参加した。

開会式の後、熊本県学校保健功労表彰受賞者として本会から緒方史朗氏、宮田富美雄氏、本田亘氏、中野敬輔氏、入江正昭氏の5名の方々が熊本県教育委員会より表彰された。その後日本体育大学吉田螢一郎教授より「学校保健の課題と今後の方向」と題した特別講演があった。午後からは各班別に研究協議会が行われ歯科保健の班では生涯健康をめざす歯科保健活動の進め方をテーマに「子どもが主役になる委員会活動を考える」と題し三角東小学校養護教諭の大橋ひろみ先生より研究発表があった。また「乳菌の重要性について」と題し鹿本郡市歯科医師会学校歯科医の温永智先生の講演があり、現代の

食物の変化や乳菌の虫菌を放置していることにより、最近多発している若年性の歯周病の原因はすでに乳菌のうちからあると推測され乳菌の重要性を唱えられた。



その後活発な質疑応答があり熊本県学校歯科委員会の合沢理事から昨年より変更になった検診方法、特に菌列、咬合、顎関節について熊本県学校歯科委員会で決めた基準、検診用紙、矯正に関するお知らせの用紙について等の助言発表があった。

(竹下憲治)

公衆衛生委員会

健康教室講座

熊本市医師会主催の健康教室講座が9月3日より約2ヶ月間で20回の講演が行われました。

歯科の講座は、10月8日(火)、産文会館第6会議室にて、公衆衛生委員の斉藤忠繼・原田教二が講演を行いました。

斉藤は義歯(総義歯・局部義歯)について多数のスライドを使い、印象採得から完成までの非常に複雑な製作過程や義歯完成後の調整、義歯の清掃や鈎歯のメンテナンスなど事細かく説明し、受講者の方々は、改めて義歯製作の困難さに驚かれていました。更に金属床、コースステンチャー、磁性アタッチメント義歯につい

委員会だより

でも説明を行いました。

原田は歯周病の予防について、特にブラークコントロールの重要性を説明し、ブラッシング及びスクーリング・ルートプレーニングで歯周組織が、どの様に変化するかをスライドにて、説明を行いました。又基本検査や精密検査が歯周病の進行度や治癒状態を判定する重要な指標として、保険診療においても位置づけされている事を説明しました。

受講者は中高年を中心に60名前後でしたが、皆熱心で多くの質問が出ました。

歯の健康には、やはり早期治療・定期検診がいかに大切であるかを話し、講演を終わりました。

(斉藤忠継・原田教二)

第14回熊本市健康フェスティバル

10月19日(土)・20日(日)の両日、熊本市総合体育館青年会館において平成8年度「熊本市健康フェスティバル」が行われました。

この催しは熊本市、熊本市保健協議会、熊本県医師会、熊本市医師会、熊本市保健医療専門団体連合会主催で「これからの健康、21世紀に向かって!!」をテーマに本年度14回目を迎えます。

医専連より熊本市歯科医師会、熊本県歯科衛生士会、熊本市歯科技工士会で歯科コーナーを設け、一般市民を対象に歯科相談、ブラッシング指導等を行いました。

初日は午前9時30分より、来賓を始め多くの市民の出席の下、玄関前にてオープニングセレモニーが行われました。

市長挨拶、来賓祝辞の後、砂取小学校児童による「健康宣言」がありました。

テープカット後、待ちかねた市民がどっと入場し、広い会場に人々が溢れました。歯科のコーナーも開場早々、相談者の列ができ、各委員が忙しく対応にあたりました。本年は成人歯科検診も行うということで、学校歯科委員会の先生方にも協力していただきました。

土、日曜日ということで、訪れた人は子供連れの家族や、毎年この催しに健康診断をかねてやって来るといってお年寄りまで年齢層は様々で、相談内容も子供の歯並びの事から、8020達成に関する事までいろいろでした。

また、衛生士会による口腔衛生指導や、技工士会による義歯に関する資料や模型の展示のコーナーも熱心に見学する人々にぎわっていました。

ステージでは、健康体操(気功)や、おたのしみ抽選会などの催しが行われ、二日間とも盛会のうちに閉幕となりました。

この二日間の総入場者数は約15,000名で、歯科コーナーへの来場者数は542名でした。



(岩村公一・笹原慎一郎)

「大番狂わせの大勝利」

県歯執行部と本会執行部の親善ソフトボール大会

9月21日（土）午後4時より県歯執行部と本会執行部との親善ソフトボール大会が熊本市北部浄化センターグラウンドで行われた。



中野宇土郡市歯科医師会会長が主審を務め、県歯女性事務職員の始球式でバッターボックスは中根会長。見事な空振りで試合開始。日頃野球などやっていない人が多く、また試合前のキャッチボールやノック、守備練習等で少々元気がなくなった人もいた。試合中ヤジや応援が飛び交う中、ひと際目を引いたのがランナー矢毛石理事、キャッチャー合沢県歯理事のホーム上クロスプレー。激突の後合沢理事転倒、眼鏡も吹っ

飛んでしまったがボールは握ったままでアウト。これをセカンド守備で見ていた上田県歯副会長「合ちゃん！たいがいにしとけよ。怪我すっぞ」と。上田先生ならずとも全員同じことを思ったようだった。

珍プレーでは目測を誤ったあげくのランニングホームラン。中には外野の頭上を越すパワーヒッターも。また緩慢プレーではないもののサードゴロでセカンドまで達した駿足の先生。かと思いきやレフト前の打球でセカンドフォースアウト。記録上レフトゴロの先生もおられた。市歯の守りでは二遊間が素晴らしく一度のエラーもなかった。5回を戦い結果は12対8で本会の勝利。「予想通り」とは本会の先生。「予想外の大番狂わせ」とは県歯の先生方の弁でした。試合後は菊南温泉で汗を流し懇親会へと移った。その席上で今度は違うスポーツで復讐戦をやろうと気を吐く先生もおられた。



（広報 蔵田幸一）

適合の良い補綴物の作製のために

—印象採得について—

川 寄 俊 明

1日の臨床の中で印象採得を行わない日はほとんどないだろう。毎日時間に追われながらの臨床では、より簡単で確実な方法での処置が要求されてくる。しかしながら、現実には印象の精度とコストという相反する面を抱えているのも事実である。精度そのものだけを追求すれば、当然それにかかる材料や時間等のコストもかさんでくることになる。そこで今回は臨床をトータルで考えてそれに見合った印象法を考えてみたい。

I、印象材の種類と特徴

(a) 寒天、アルジネート連合印象

安価で使用しやすく硬化が速い（操作性に優れている）

精度的にやや劣る

(b) シリコン・ラバー印象

3種類の中では一番高価

硬化時間はやや長い（操作性は寒天印象材に比較して劣る）

精度的には比較的高い

(c) ポリサルファイド・ラバー印象

シリコン・ラバーに比べると安価

硬化時間は一番長い（操作性に熟練を要する）

精度的には高く、経時的にも安定している

材料そのものが持つ特徴としては以上のことがあげられるが、それぞれの特徴を生かして使い分けることが必要となってくる。

II、印象前処置

(a) 支台歯形成

支台歯形成に関しては、生活歯、失活歯により多少は異なるが修復物の最終形態を考慮した生物学的な形成が基準となる。形成された各面及び移行部は凹凸無くスー

ズで、特にマージン部は十分な削除量を持ち明瞭に仕上げを行う。

支台歯形成と印象採得とは、できるだけ一週間ほどの間隔をおいたほうが良い。歯肉縁下にマージンを設定する場合には、形成時の歯肉圧排による侵襲に対する歯肉のリバウンドを待ち、設定どおりのマージンかどうかの確認の必要がある。また、いかに注意を払って形成操作を行っても、辺縁歯肉にバーなどで傷をつくることが多く、そこからの出血は正確な印象採得を不可能とする。言い換えれば、必要がない場合はできるだけ歯肉縁上形成にするほうが経済的である。

(b) 歯肉圧排

歯肉圧排の目的は形成限界を明示し、かつ直下の根面の印象を可能にすることにある。形成限界直下の根面を正確に印象採得し模型上に再現することは、歯根面よりスムーズな移行部を持つ補綴物の作製において欠かすことのできない重要なものである。この部分の適合不良及び連続性の欠如は、プラークの停滞を招きメンテナンス不良による2次カリエスや歯周組織の炎症を引き起こすこととなる。

歯肉圧排にはいろいろな方法があるが、圧排糸を用いた二重圧排法が比較的簡単で確実な方法だと思われる。この方法は、印象時に歯肉溝内に留置した一次圧排糸の効果で、歯肉溝からの浸出液や出血を減少させ、印象採得をより確実なものとする。

一次圧排には、外科用縫合糸のNo.3かNo.4の、細めの糸を用いることが多い。二次圧排には市販の圧排糸を用いるが、なるべ

くしなやかで使いやすいものがよい。当院ではULTRAPAK (Ultradent Products, Inc.) を使用している。これは糸が編み目の中空状になっており、操作中に糸が解れることが無く使用しやすい。

圧排糸のサイズは、歯肉溝の深さや歯肉の性状に左右されるが、一般にサイズが細すぎる場合は圧排糸が歯肉溝内に深く入りすぎるため、歯肉縁が歯根面より離れずに歯根面を明示することができない。サイズが太すぎる場合には、歯肉溝に挿入する際に過剰な圧力を必要とするため、歯肉への侵襲による歯肉退縮を招くこととなる。

歯肉圧排の操作中は、圧排糸を必ず湿潤状態に保つことが大切である。また、歯肉溝からの浸出液や出血の抑制に、Hemodent (Premier Dental Products) 等の薬剤を圧排糸に含ませて使用する場合もある。



左ヘモデント 中プレップ・ウェット 右ウルトラ・パック 手前縫合糸

(c) ブロック・アウト

強いアンダー・カットや歯間部が開いている場合には、印象の撤去時に印象材のちぎれや変形を招くことがあるので、ユーティリティー・ワックス等でブロック・アウトを前もって行う。

III、印象法

印象法は寒天印象材を使用するウェット・テ

クニックと、ラバー系印象材を使用するドライ・テクニクに大別されるが、どちらの場合も歯周組織の炎症のコントロールと、確実な支台歯形成、歯肉圧排が行われていれば精密な印象採得をすることができる。

(a) ウェット・テクニク

寒天印象の大きな特徴は、親水性の印象材による操作ということである。このために印象操作中に、支台歯や歯肉を乾燥させる必要が無く、これらに対する為害作用が少ない。また、操作が簡単でコストも安価である。

印象にあたっては、二次圧排糸を静かに挿入方向とは逆から除去、開いた歯肉溝内にプレップ・ウェット (Van R社) を流し、シリンジタイプの寒天をプレップ・ウェットと置き換えるように流し込むことにより、気泡の入らない精密な印象を得ることができる。

アルジネート印象材との連合印象の場合は、支台歯以外の歯牙の咬合面にも寒天印象材を流しておく。

印象材が完全に硬化するまではトレーを確実に保持しておく。

印象の撤去はシリンジで内部にエアを吹き込み陰圧を解除して行う。

(b) ドライ・テクニク

シリコン・ラバーやポリサルファイド・ラバー印象材に使われる方法で、二次圧排糸を除去後に軽くエアで乾燥させインジェクション・タイプ印象材を流す。寒天に比べてフローが悪いので印象材流入後に歯面全体にエアをかける。その他の歯牙の咬合面にもインジェクション・タイプ印象材を流し、パテ・タイプあるいは各個トレーに盛ったヘビーボディ・タイプ印象材を圧接する。

トレーの保持は印象材の硬化まで確実に
行うが、メーカー指定の硬化時間は理想的
条件下の時間であるので幾分長めに見る必
要がある。

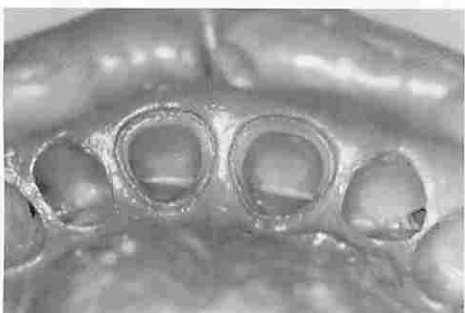
印象の撤去は、スプレーで陰圧を取り除
き一気に行う。



二次圧排糸挿入時



二次圧排糸除去時、歯肉溝が開きポケット内の一
次圧排糸が見える

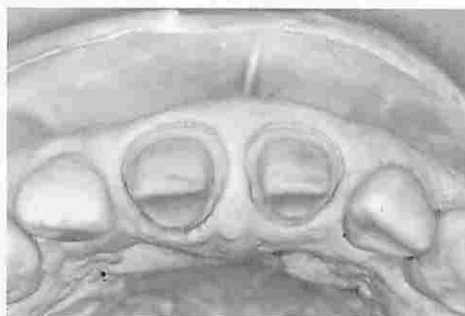


ポリサルファイド・ラバー印象面

Ⅳ、石膏模型作製

印象面の確認後、模型材の注入を行うが、石
膏の硬化まで保湿箱にて保存する。

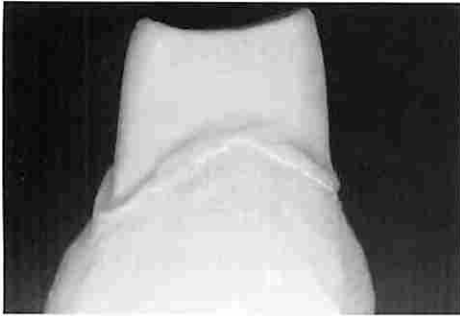
模型材には印象材との相性があるので注意を
要するが、一般的には寒天印象材には硬石膏、ラ
バー系印象材には超硬石膏が良いようであり、印
象材と同一メーカーの模型材に相性の良いもの
が多いようであるが、その他でも材料を変更す
る場合は、テストを行ってから使用すると良い。
G C 社のニュープラストーン（グレイ色）は連
合印象の場合、やや膨張が足りないように思わ
れる（従来からのニュープラストーンには問題
はない）。



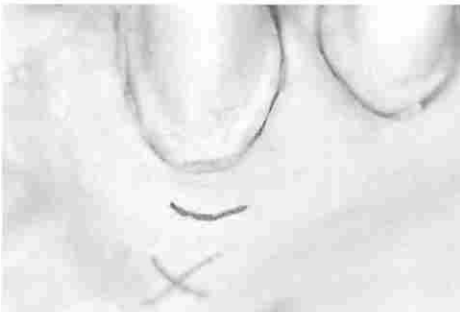
超硬石膏模型、歯根面とポケット内の一次圧排糸
も表現されている



明瞭なマージンと歯根面の印象



トリミング後の模型



模型に現れた印象の不良箇所
一次圧排系が浮き出ている



表面がなめられたような不良箇所

V、対合歯の印象模型の精度

支台歯の印象を如何に正確に採得しても、対合歯列の印象、模型が不正確では良好な補綴物の作製は期待できない。対合歯列の印象はアルジート印象が一般的であるが、基本的な注意点到留意すれば、十分に精密な模型の作製が可能である。

(a) トレーの選択

歯列を完全にカバーできるサイズを選ぶ。

(リムロック・トレーが望ましい)

(b) 歯面の清掃

歯面の清掃を行いプラーク等の除去を確実に行う。

(c) 印象材の練和・注入

印象材は混水比をまもり、硬化時間の調整は水温のコントロールで行う。

咬合面への気泡の混入に注意して注入し、硬化までトレーの保持を確実にを行う。

VI、まとめ

- スムーズで確実な支台歯形成。
- 条件が許せば可能な限り歯肉縁上形成にする。
- 歯周組織の炎症のコントロール。
- 歯肉圧排の応用（二重圧排法の採用）。
- アンダー・カットのブロック・アウト。
- 単冠や少数歯・コスト的に抑える場合は、寒天・アルジネート連合印象。
- ブリッジや精度を重視する場合には、ラバー系印象。
- 相性の良い模型材の選択と、保湿箱の使用。
- 対合歯列模型の精度の向上。

忘れられぬ日々

あの日が私の第二の誕生日

— 第四回 ソロモン海戦、そして内地へ —

吉川 知彦

帝国海軍はミッドウェー海戦で敗退し、先生も一旦は鹿屋航空隊に待機されたが、第三艦隊付として翔鶴に乗艦。再度南洋にて幾多の海戦を体験せられ、歯科室に被弾するも、運よく難を逃れられた。そして3年余の海上生活からついに内地勤務となり、桜満開の伊豆の湊海軍病院へ。



— 鹿屋航空隊で待機 —

吉 川：内地へ帰ってきたら、箆口令です。それですぐに、飛竜と加賀（佐世保を母港とする艦です）の乗組員を鹿屋の海軍航空隊に集めて一歩も出さない。カンヅメです。それから

赤城と蒼竜の乗組員は横須賀の方、館山航空隊でしたかね、そちらへ収容されました。私は鹿屋で2ヶ月ばかりカンヅメでした。ちょうどそこにも歯科治療室がありましたから、お前そこでやれ、ということになりその医務室で歯科治療をやっていました。

中 根：では先生が治療した航空兵の中で、特攻にいった人がいるかもしれないですね。

吉 川：いたでしょうね。鹿屋はその後、特攻基地になりましたからね。話はもどりますが、なにしろ私は着るものがない。全部ふつとんですから。着るものをどうにかしてくれ、というと、それならお前は外出してよろしい、といわれ、鹿児島へでまして、市内の洋服屋で国民服をたのみました。時間に余裕がありましたから熊本へ帰りまして坂を上っていきましたら、お袋と合い変な顔ばするとですよ。てっきり私は死んだものと思っていたようです。それが無事に帰ってきたもんだからびっくりしてですな。

中 根：それは驚かれたでしょう。

吉 川：それでちょっと話をしたくらいで鹿屋へ戻りました。その後しばらくして命令がきました。機動部隊がかわって第3艦隊となり、

お前は第3艦隊司令部付きを命ず、乗艦は翔鶴に指定する。といわれました。翔鶴はどこにおるかという、岩国にいる。それでは今すぐに出発せよ。それで岩国にいくと沖にちゃんとおりました。「ごくろう。よくきてくれた」といわれましたね。それで呉に行って再度歯科の材料等を集めないといけない。翔鶴にも歯科治療室というのを設置しなくてはなりませんから。そしたら、「お前はミッドウェーで歯科の器械をもってでられなかったのか」といわれました。なんば言うかと思ったが、これはしょうがないから「もってでられませんでした」と答えましたがね。

中 根：そうですね。状況が全然わかっていない。

— 再び南洋の戦場へ —

吉 川：それから直ぐに出航です。どこへいくかと思うとソロモン群島です。一直線にいきました。第2次ソロモン海戦です。ソロモン海戦が終って基地トラック島へ帰着しました。そして今度はガダルカナル奪回作戦がはじまりましたからそちらへ行きました。

ガダル島のちょうど赤道をはさんで、トラック島のずっと南の方ですが、ソロモン群島の東方海域を警戒遊弋していた。燃料が少なくなったと思ったら、ちゃんと輸送船が来て補給してくれるし、食料も食料船がちゃんとくるんです。用意がいい。そうこうしてるうちに、米軍の航空母艦隊がサンタクルーズ島北方海面にいるらしいとの情報によって南方に向け急航した。結果が南太平洋海戦です。

第2次ソロモン海戦、ガダルカナルがやられていましたが、そこでは空中戦が展開され

ました。

中 根：その時はまだ飛行機は残っていましたか。

吉 川：はい、まだ残ってました。翔鶴が無傷で残ってましたからね。瑞鶴も残ってました。それと、ミッドウェーで殆ど全部やられましたけど、航空隊の生存者は一部は内地の教官になってましたから、飛行機の教官だけはしっかりおりました。生き残った兵隊さんたちは全部第一線ですからね。

中 根：やっぱり半分は口封じの意味ですかね。

吉 川：そうです。あの時日映のカメラマンも乗艦してました。それも私と一緒に第一線です。(鹿屋に帰って) これで私もおろしてくれるかと思ったが、全然おろしてくれない。

中 根：へえー。

一歯科室に被弾 翔鶴大破一

吉 川：ソロモン海戦から戻ってきましたが、歯科の治療室は後部の方に設置してたんです。戦闘中は戦時治療室に配置となりそこにおりました。そして南太平洋海戦の時にやられました。歯科室に命中したんです。歯科室はペシャンコになってしまいました。内部のユニットとか何かはふっとんでしまい、何もかもなくなっていました。あそこに居れば今の私はなかった。たまたま戦時治療室の配置によって命びろいしました。そうして艦は満身創痍となり、傾いたままトラック島へと帰還しました。帰りつく2日か3日間、負傷者が何百人と。艦が沈んでないから、沈めばもう終りなんです。負傷者がつぎつぎにくる。人出不足でお前もやれということで、裁ち鋏を腰にさして、止血帯替りにタオルを持って、応急処置ですがやりました。私ができることといっても、止血して時間をみて止血帯を交換すること、汚れた衣類を鋏で切っていくことくらいですが。それを寝なしで2日間くらいやりました。士官室は相当ひろい方なんです。そこにいっぱい負傷者がいる。そうすると出血した血で甲板や床がすべるんです。血と油でツルツルすべる。それで包帯を靴にまいてすべらないようにして移動してました。そんなふうにしてトラック島へ帰りつくのと、そこに病院船が待ってました。

一乗艦を瑞鶴に変更一

いよいよ翔鶴がやられて、もう器械も材料

もないからやれやれ(これで降りられる)と思っておりました。ところが、艦は修理のため内地に帰還することになりましたが、その時命令がきました。乗艦を瑞鶴に指定する。瑞鶴は隣にありますからね。それで瑞鶴に変わりました。トラック島で。



中 根：ユニットはなしですか。

吉 川：いや、ところが、ユニット類は瑞鶴にちゃんと用意してありました。前に呉の経理部に器械をもらいにいった時に「お前は歯科の器械を何台ふっとばすのか」と言われましたがね。

中 根：器械は四、五台ふっとばしたが、先生だけは大丈夫だった。

一艦隊全部の歯科治療は超多忙一

吉 川：停泊してる時は他の艦からボートで「歯科通院にまいりました」といって集まってくるんです。それで治療をやっていく。切開は原則として麻酔なしです。

伝麻をパッパッとやって待たせときます。順に抜歯していきます。抜歯と応急処置しかできませんから。ア充まではやりましたが。それで朝から何十人と来て、てんでこまいでした。

広 報：その当時麻酔があったんですか。

吉 川：はい、もちろんありました。伝麻からちゃんとやってました。2%ノボカインを積んでました。抗生剤なんかがないです。スルフアミン剤ですか。あれが唯一の薬でした。治療が忙しくて朝から退屈するひまがなかったです。朝から治療をやり、多い時は午後までかかりました。又、急患もたまにあります。全艦隊から来ますからね。だいたい忙しかったですね。一日百人くらい診たことがありますね。衛生兵が一人しかおりませんから、彼がくるくるまいして。よく気のきく兵で、よく働いてくれましたが、戦死しました。

広 報：ユニット一台で百人もみるのは大変ですね。

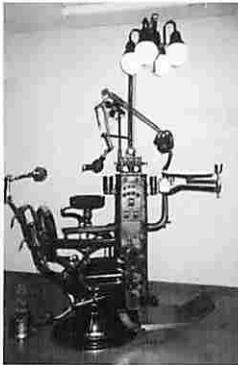
吉 川：それはもう大変でした。しかし軍隊のことですから。それに相手は若い兵隊さんで

すから、少々痛かろうが、何かろうが、大丈夫、痛いちゃ何か、と言っておこっときゃよかった。

それですね、レジンに関して言えば、これが一番初めにできたのが昭和15年頃だと思います。私はだから学校では教わってないんです。我々の世代がならった義歯はゴムです。ゴム床なんです。レジンとは便利なもんができたな、とびっくりしました。まだ艦になんか積んでないんですけどね。積んでたのはジーシーのセメント類が中心です。

ーシャンドリア付きユニットについてー

中 根：ジーシーで思い出しましたが、先程おっしゃってたユニットについて、モリタでしたよね。その、シャンドリアはどこについてたんでしょうか。



B型ユニット
昭和8年(1933年)

当時のアメリカ・リター社の最高級品をモデルとして、数次にわたり改良が加えられ20年間という長い期間製造されたモリタの誇る最高級品であった。尚、この中でも昭和14年(1939年)に作られたものが最も秀れていたと言われている。機能的には電気エンジン、スポットライト、ファン、ウォームエアー、水銃、スプレージンジ、焼灼器、エセクター等があり、豪華な4球シャンドリアが付いていたものがあつた。

資料提供 (株)モリタ

吉 川：シャンドリアはですね、今はありませんが、以前のタイプで扇風機がついてるところがありますね、その上部に四つついてました。そしてその下部に扇風機がついてました。スズラン灯のシャンドリアでした。無影灯はありません。口腔内を照らすライトは別にありました。たいがいシャレてました。水タンクを設備して、ひねれば水も出ます。タービンはありません。あれは戦後です。先程申しましたタービンというのはエアコンプレッサーのかんちがいでした。あの機械も直流200Vくらいのを交流100Vに変えなきゃならん。それで変圧器か整流器の大きいのをそばに置

いてやりました。昔のは大きくて音が響くんですよ。今はコンパクトになってるようですが。そんな設備から大変でした。壁等に穴あけるのはダメだといわれるし。

ー航海中は艦の揺れにあわせて治療ー

航海中の治療は荒天の時は消毒盆の上の材料類が全部おちてしまいますから、衛生兵にお前持っとなんか持たせてました。

広 報：空母のように大きな艦でも揺れるんですか。大型フェリーなんかではあまり揺れないからお聞きしていますが。

吉 川：赤城なんか約3万屯近くありますが、それでも揺れは大きいですよ。抜歯しようとして、注射器を持っていくと患者も一緒に傾いていって、いつまでも針が届かない。それかと思うと急に反転して、ブスッと刺して針が曲がってしまいいりました。で、要領がありまして、艦の揺れにあわせて、こちらも揺れながらやるとまちがいがなくやれます。あれには苦労しましたね。

ートラック島で後方支援の日々ー

それで、瑞鶴に乗って、その時は後方支援です。山本五十六長官もラバウルに飛んで、ラバウルから指令をだしてる。艦はトラック島に釘づけです。瑞鶴はトラック島におって、飛行隊はラバウルへ行っていました。こっちは治療するだけです。大和、武蔵が隣にいました。時間がある時に大和の見学にいきましたがそこには東京歯科出身の囑託歯科医がおられました。大和はすごいですよ。大和の士官室なんか一流ホテルのロビーみたいですね。そりゃあみごともんでした。コーヒーとアイスクリームをごちそうになってきました。これはよかと思いましたね。私らは昭和19年7月に文官から武官に転官となり、それで私もすぐ大尉に任官しました。

ー艦隊軍医長殿に直訴ー

山本長官がブーゲンビルで戦死された時でした。その時、艦隊軍医長に、軍医長は少将で、ちょうど仏印作戦の時に一緒だった艦隊軍医長でした。それで知ってましたから、お願いにいきましたら、「お前はまた乗ったか」と言われ、私は「はいもうそろそろ内地へ帰していただけないか」と言いました。「それならひとつ考えよう」といわれ、そのうち辞令がきました。「伊豆の湊海軍病院に勤務を命ず」じゃあ帰りの艦を探そうと司令部でたずねたら、四発の大艇がいる、それに乗ろうとしたらちょうど出た。「明日、鹿島という練習艦が内地へ向かうからそれに乗っ

て帰れ」といわれました。出航の時は瑞鶴の総員見送りをうけました。艦長以下甲板にズラーと並んで手を振ってですな。うらやましがりよったですな。「なんかお前は伊豆の温泉病院にいくとか」といってですな。「はい私はおかげで温泉にいきます」とかいて、そうやって内地に帰ってきました。

中 根：ただ、その途中鹿島も安全じゃなかったんでしょ。もうその時分は。

―タライのような艦で潮に流されながら帰還―

吉 川：はい、もう途中があぶなくてですね、それで私は、艦内におるよりも、甲板におりました。いつ沈められてもいいようにですね。そうすると、進んでるようにみえて、鹿島という艦は船足が遅いんですよ。今まで航空母艦に乗ったのが、あの艦の汚ないこと、遅いこと。どれくらい走ったか、と聞くと、いや逆もどりにしてます。潮流に流されているんです。潜水艦がみえたとなると、回避するんですが、これがまたのろくてまいました。そんなこんなでようやく内地の呉に帰ってきました。

中 根：鹿島という艦は相当古かったんですね。

吉 川：はい、それにタライのような艦でしたね。吃水は戦艦のような形はしてますがね。これが又よく揺れるんです。

広 報：その艦には大砲とかはつんでなかったんでしょか。

吉 川：そういうのは全部そなえていました。魚雷発射管もありました。それは練習艦隊の旗艦ですから。設備は全部そろってました。

―陸に上がってまず野菜サラダ―

そして呉の棧橋につきました。棧橋に立った時、ゆれないんですね。立っとってもどうもない。はあ一陸の上はよかなあと思いました。丁度艦に3年3ヶ月乗ってましたからね。昭和15年の初めから昭和18年の春までですか。そして「水交社」にいきました。まず水交社のフロに入った。ところが揺れないですもんね。今までフロにつかると、こう、ゆれてましたから、それがじっとしてる。あら、おかしかなあと妙な感じでした。そこで改めて陸上はいいなあ実感しました。そして食堂にいて、まず野菜サラダを食べました。新鮮な野菜です。一泊して伊豆の下田へ向かいました。

熱海をすぎるところ桜が満開でした。4月ですからね。そうやって伊東につくと、そこには乗用車が迎えにきてました。あの頃、東海バスといってバスは木炭バスでしたが、伊東から下田まで3時間かかってました。ところがその乗用車は40分くらいでいきました。つくともず、どうもごくろうでした、といわれました。

―湊海軍病院着任―

それですぐ病院へいきましたら「おおよくきた、とりあえず下田のホテルで休養しろ、今夜は。明日着任の報告をしなさいから」ということで、下田のホテルで休みました。よかったですな。明るく日迎えの車がきましたんで、それで湊海軍病院へ着任しました。

中 根：終戦までそこにおられたんですか。

吉 川：はい、おりました。しかしその歯科は海軍病院に似あわぬ外来をもってまして、村の人たちの治療もしていました。現在の病院と変らないかんじですね。

歯科はそのうち、中尉と少尉が任官し3名となりましたから助かりました。同僚の医師の中には京都大学の助教授になった人とかもいました。午後は診療がない時には、あの戦時中に海水浴もしました。看護婦の水練のためとしてですね。当時は水着はないですからシュミーズとズロースでした。

―湯田中温泉に疎開―

終戦直前は、伊豆は爆撃等で危ないということで、長野の湯田中温泉の旅館を接收して分院を設立。疎開で来てる娘が多いので、銀座を歩いているのかと思うほど美人が多かった。それで病院でのいろいろな許可をもらうのに県庁へ足しげく通いました。湯田中の小さいところで、日本全国の歯科に必要な小器械を政府の方針で製造してました。ジーシーも小さい工場でストッピング等つくっていたが、当時は南方からゴムがなくなったので、ベタベタしてました。

そういえば、乗艦の時に南雲司令官を治療したことがありますが、その時は副官以下4、5名随員がくるので大変でした。よくぞこの若造に診せてくれたものと、ありがたかったです。

中 根：いやあ、海軍航空隊に唯一人の歯科医師としてのご経験談にびっくりしています。

当時熊本空襲がありました、レーダー攪乱のためか銀紙がシャラシャラと音たてておちてきたのを憶えています。

吉 川：日本でレーダーが実戦に用いられたのは昭和19年頃からはないでしょうか。

制海権、制空権が無くなり、最後は大和が石油を本土に運んでいたようです。石油がないと何もできませんから。

戦後国立病院にいた時に、飛竜の加来艦長の遠縁にあたる方、飛竜乗組員の士官の方が患者としてみえられたことがありました。

一悔のない人生一

終戦まぎわには日本郵船の客船を戦艦に改造してました。客船、貨物船はすぐ改造できるように前甲板に支柱を入れていたんです。

そろそろ時間もせまってまいりましたが、こんなに当時の話をしたことは今までありません。また話す場もないですから。

しかし、私は悔いはしてません。逆にありがたかったと思っています。私の人生を変えてくれたのが山口司令官です。「アメリカをばかにするな、大和魂が十分でも、アメリカは物量の国だ、バカにするとやられるぞ」という言葉は肝

に銘じておりました。

そうして加来艦長と山口司令官に約束してまず、あの日が私の第2の誕生日です。最後に佐世保にある飛竜の慰霊碑の碑文でおわります。

「在天の山口司令官、加来船長はじめたくさんの戦友たちよ あの日のことどもともに語りたい

その後のことも聞いてほしい だが今はそれもかなわず、とこしえにこの聖地にみ霊安らかに眠れかしとただ祈るのみ」——（完）

一年間4回にわたり連載してきた吉川先生のお話も今回をもって終了いたします。尚、前出の話にありました、片道だけの燃料で出撃され、米空母に自爆された指揮官は友永大尉でした。

真珠湾からはじまる先生の足跡は、そのまま太平洋戦争の帝国海軍の歩みであると思われます。

貴重な体験をお話し下さった吉川先生に、感謝いたします。（広報委員一同）

なお貴重な資料を快く提供して下さいました(株)モリタの井上氏に誌面にてお礼を申し上げます。

年月日			
15. 3.26	中城湾発 南支方面 戦地勤務	蒼竜	
4. 2	基隆帰船	同上	
9.20	馬公発 南支方面 戦地勤務	飛竜	
10. 6	横須賀帰船	同上	
16. 2.26	中城湾発南支方面 戦地勤務	同上	
3. 3	馬公帰船	同上	
7.14	馬公発南支方面 事変地勤務	蒼竜	
8. 7	佐世保帰船	同上	
11.18	遠洋航海	赤城	
12. 8	ヨリ (ハワイ方面) 戦地勤務	赤城	
12.24	マテ	同上	
17. 1. 5			
1.31	ビスマルク諸島方面攻略作戦二従事	赤城	
2. 1			
2. 7	マーシャル諸島方面機動作戦二従事	同上	
2.22	ポートダーウィン攻撃作戦二従事		
3.11	印度洋(ジャワ南方)方面攻撃作戦二従事	同上	
3.12			
4.22	印度洋(錫蘭島)方面攻撃作戦二従事	同上	
5.27	内海発 東太平洋方面戦地勤務		
6.14	内海帰船	飛竜	
7.18	呉発太平洋方面戦地勤務		
8. 8	呉帰船	翔鶴	
8.14	呉発ソロモン群島方面戦地勤務		
11. 9	呉帰船	翔鶴	
11.21	呉発太平洋方面戦地勤務		
11.28	徳山帰船	翔鶴	
12. 4	徳山発太平洋方面戦地勤務		
12.16	呉帰船	翔鶴	
12.22	呉発太平洋方面戦務		
12.28	横須賀帰船		
12.31	横須賀発南洋群島方面戦務		
18. 1.14	呉帰船	翔鶴	
1.17	呉発南洋群島方面 戦務		
4. 8	トラック島に於て退艦		
4.15	呉帰船		

昭和			
16. 7. 6	飛竜ヲ蒼竜ニ変更ス	一航艦司令	
8.20	飛竜ヲ赤城ニ変更ス	同 上	
8.25	飛竜ヲ翔鶴ニ変更ス	同 上	
9. 8	飛竜ヲ赤城ニ変更ス	同 上	
9.22	飛竜ヲ加賀ニ変更ス	同 上	
10.25	飛竜ヲ赤城ニ変更ス	同 上	
12. 8	米國及英國ニ対シ宣ヲ布告セラル		
11.18			
12.24	布哇攻撃作戦二従事	一航艦司令	
17. 1. 5			
1.31	ビスマルク諸島方面攻略作戦二従事	同 上	
2. 1			
2. 7	マーシャル諸島方面機動作戦二従事	同 上	
2. 8			
2.21	ポートダーウィン攻撃作戦二従事	同 上	
2.22			
3.11	印度洋(ジャバ南方)方面攻撃作戦二従事	同 上	
3.12			
4.22	印度洋(錫蘭島)方面攻撃作戦二従事	同 上	
4.15	感 状		
機動部隊			
昭和十六年十二月八日開戦翌朝長駆敵布陸軍港ヲ奇襲シ 其ノ飛行機隊ヲ以テ敵米國太平洋艦隊主力及所在航空兵 力ヲ猛撃シテ、其ノ大部ヲ撃滅シタルハ亦敵ノ作戦ニ奇與 スル所、極メテ大ニシテ其ノ武勲顯著ナルト認ム 仍テ茲ニ感状ヲ授與ス			
昭和十七年四月十五日			
併合艦隊指令長官 山本五十六			
4.27	待從武官御遊御食ヲ下賜セラル	一航艦司令	
5. 4	赤城艦長ノ命ヲ承ケ服務スベシ(第一航空艦隊指令長官)	一航艦司令	
5.21	赤城艦長ノ承命服務を解ク	同 上	
	第二航空艦隊指令官ノ命ヲ承ケ服務スベシ	同 上	
5.26	飛竜ヲ飛竜ニ指定ス	二航艦司令	
5.27	内海発東太平洋方面戦地勤務	同 上	
6.14	内海帰船	同 上	

出合いは人生の宝

先哲の言葉

箴言：語録

富岡 浩雄



人生航路は、決して平坦な道ばかりではなく曲り角がある。最良の道を選んだつもりがそうでなかったと後悔することもある。人の力 知識・常識・分別・判断力をはるかに超えるところで人生は決定する。数多くの出逢いに彩られた私達の人生。出逢いは人生における宝。迷ったとき、先達の箴言・語録は人生の指針として、必ず力を貸してくれるだろう。

◆他人をなぎ倒して利益を得るということがいかに危険であるかを知らねばならない。

経営とは自他ともに喜ぶべきことを根本にすべきである。

◆何でもよい。一つの仕事に精進しなさい。

「これなら、あの人に頼もう」と他人が思うようになればもう人格ができあがっている。

◆診療室における会話も患者に対する治療の一つである。

◆評判を気にしている生活ほど、さびしいものはない。

何も気にしないで、人生を生きて行く人の表情はうれしいものだ。

◆嵐の中を歩いていると、天気のがたさがわかります。

病気をすると、健康のがたさがわかります。時には軽い病気をすることも心の修養になるものです。

◆長い人生ゆっくり行こう。静かに行く者健やかに行き、健やかに行く者遠くまで行く。

◆経営者がなさねばならぬ仕事は学ぶことができる。しかし、経営者が学び得ないが、どうしても身につけていなければならない資格が一つある。それは天才的な才能ではなく、品性である。

◆一人の力で事業が成功することは絶対にない。一人の力が他人の協力を得たとき、はじめて事業は成功する。協力を得られるのは、鋭さ

ではなく人格の力である。

◆順境は人をころし、逆境は人を活かす。そして耐えるたびに少しづつ人生が見えてくる。

◆仕事は情熱・独創・実行

情熱と独創と実行がなければ仕事をしているとは言えない。

○情熱とは、仕事に対する興味と希望と喜びをもって全力的にぶつかることである。

○独創とは、いいつけられたことをやるだけではない。それはたんなる経験では駄目で、ねてもさめても考え、ひたすらに仕事に対して一層よりよきことを考え出すことである。

○実行とは、覚悟を決め、肝を据えて目標に向って進むことである。かしこいことを言うだけではだめである。実行ができなければなににもならぬ。結局、実行により成就する。

◆不易流行

不易とは、易らずの意味で、不易の原理原則さえ通しておけば、後のものは、時の流れに応じて変えていってもいっこうに構わない。原理原則とは、何時いかなる時にも、いかなる場所においても通用する偉大なる常識である。

◆学は立志より要なるはなく、而して立志もまたこれを強うにあらす。ただ本心の好むところに従うのみ——物事を成就するには、立

志だけではだめである。まず志を立てる。これが発心である。次は実行に踏み出す。これが決心である。これだけではまだだめで、これを成功するまで継続しなければいけない。これを持続心という。

◆先輩と意見を異にした場合の対応

- 一、毛筋一本ほどでも私利私欲があってはならない。
- 一、相手の立場を尊重し、あくまでも礼儀を守ること。
- 一、不幸にして、自分の言が容れられぬことがあっても、平常心を失わず、自分を再考し、何日か考えたあけく、やはり自分が正しいと思ったら、また話を持ち出してみる。これだけの用意があれば、相手もきっと私心のないことがわかってくれるし後日、自分の言うことに耳を傾けてくれるだろう。

◆酒、知己に逢えば、千鐘も少し。話、機に投ぜざれば、半句も多し。

◆結婚生活（努力と忍耐）

結婚して三日間は男と女も夢中である。三ヶ月間はお互いに相手を研究する。そして三年間はやさしく愛し合う。あとの三十年間は、ともに我慢し合って生活する。このあと、三十年間、お互いにすっかり鼻についてから、夫婦の本当の愛情がわき出してくるものである。

◆人間には三つの幸せがある

一つは「してもらう幸せ」二つ目は「できるようになる幸せ」そして「してあげる幸せ」——である。それぞれの立場で「与える」人生を送りたいものである。

◆邂逅

人は人生において
さまざまに迷っている時
あの人に会えてよかった
あの人に会うことで開眼させられたという
思い出がある
その人は、師でも、先輩でも、
友人でも、恋人でも、たとえ本であっていい
ひとすじの光が人間を形成する

短い一度きりの人生

自分の力だけで生きている人は一人もいない。だれしも、多くの人の恩を受けずには一日たりともこの地上の生を生きていくことはできない。

父母の恩。師の恩。先輩の恩。友の恩。家族の恩。社会の恩……。

人生の途上で巡り合う数多くの出逢い、そして、そこから受ける恩の計り知れない大きさに思い至れば、心に感謝と喜びの気持ちがわきあがり、一つひとつの出逢いの大切さが身にしみる。

人生は短かし、一度きり。人と人との出逢いが貴重で重い意味を持つのは、それ故なのです。

「短い一度きりの人生」を強く意識して出逢いと交情を大切に!!

◆「ときめき」こそ、人生の生きがい

◆仏教で無財の七施

眼施(げんせ)……やさしいまなざしで周囲の人々を明るくする。

和顔悦色施(わごんえつじきせ)……笑顔をふるまう。

言辞施(げんじせ)……やさしい言葉をかける。
身施(しんせ)……体を使って人の為世の為につくす。

心施(しんせ)……感謝の言葉でまわりの人々の心を明るくする。

牀座施(しょうざせ)……場所・席をゆずり合う。それによって人々のとげとげしい気持ちをやわらげる。

房舎施(ぼうじゃせ)……乞うもの、訪れるものがあれば、一宿一飯のほどこしを与える。

一、心中常に喜神を含むこと

どんなに苦しいことにあっても心のどこか奥の方に喜びを持つということです。人からそしられたりすると普通は怒りますが、こういふことも実は自分を反省し磨練する所縁になる。これで自分ができていく、結構なことだと思ふということです。

一、心中絶えず感謝の念を含むこと

何事につけ、ありがたいという気持ちを持

つことです。

一、常に陰徳を志すこと

たえず、人知れぬよいことをする。どんな
小さいことでもいいから大小にかかわらず人
知れずよいことをする。

◆本音とは、邪気のない信念の強さである

本音でものをいい、本音でものを考える人
間には、建前人間のはるかに及ばぬ力強さがある。

◆宗教とは何か？

それは「目に見える世界だけでなく、目にみ
えない世界もあることを悟ることである」

◆健康がすべてではない

しかし、健康でなければすべてがない!!

—人生山また山—

一つの山を登り

ほっとひと息ついたら

また向うに

大きな山が見えてくる

人は新たな山頂目指し

絶えず

勇気と希望をもって

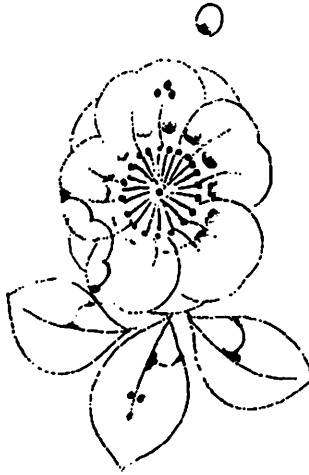
困難を乗り越え

歩み続けるところに

人生真の喜び・感動

感激・充実がある

先人曰く「箴言・語録というものは、経験を
積みば積むほど、教養が深くなればなるほど、身
につまされてわかってくるおとなの学問である」



思い出の旅

イギリス一周の旅

清村 正弥



見たい所、行きたいところ
に赴くのは旅の楽しみで
すが、何処に行くのか把握
しないで出発するのも、ま
た違った思い出になるも
のです。一昨年の秋の高校の
先輩後輩、同期生とのイギ
リス一周の旅が印象深かつ

たのでその時の思い出を記したいと思います。

もともととしてイギリスに興味があった訳で
なく成り行きでそうっただけなのですが、旅
の目的はパブリックスクールのイートン校を訪
問することでした。この主目的は無事果たすこ
とができ、この夏、熊高生がイートン校のサマー
スクールに参加する、という形で成果もあがっ
ているのですが、旅行の行程は全て人任せだっ
たので旅の間、毎日今日は何処へ行って何をす
るのか分からないままでした。

結果を羅列すればロンドン市内、ウィンザー
城、イートン校、オックスフォード、エジンバ
ラ、セントアンドリュース、湖水地方といった
ところを回ったのですが、事前に決まっていた
のは（ガイドブックさえ見なかった私が知らな
かっただけ、という人もいますが）、それぞれの
都市の名前だけでそこに行って何を見、どうす
るかは殆ど分かっていませんでした。

正確に言えば、プランは作ってあったので
すが、いざその場になると、皆、そこよりあっち、
あっちに行くならこっちも見たい、と全く收拾
がつきません。ロンドンのホテルの前では、手
配してあったバスの中で、朝から何処へ向かう
かの議論が続き、現地のガイドさんも最初のう
ちは皆の自説に一つ一つそれなりの反応を示し

ていたのですが、そのうち全く無視して「好き
にすれば」という感じになってしまいました。小
一時間ほどして議論も尽きたころ、バスの運転
手さんがおもむろに尋ねました。「で、俺はどう
したらいいんだい？」

結局オックスフォードに向かったのですが、そ
こはそこで興味深い場所で、日本の大学、特に
私の出身大学は東京都心にへばり付くような狭
いキャンパスしか持ち合わせていないので、学
問に取り組む「環境」というものを考えさせら
れました。



オックスフォード大学にて

スコットランドでは力による統一と多民族国
家、国の歴史、明確なルールを伴った民主主義、
などといったことを想起しました。エジンバラ
の若者達と夜更けまで話し合いましたが、「大英
帝国」を誇る気持ちと、イングランドとスコッ
トランドの違いを力説する顔とが交錯していて
面白く、翌朝霧の中のエジンバラ城を見学しな
がら、もし日本が第二次世界大戦後分割統治さ
れていたら、元寇の際大陸の勢力に支配されて
いたら、などと仮想の歴史を楽しみ、帰国後見
たメル・ギブソン主演の映画「ブレイブハート」
の世界が身近に感じられました。

セントアンドリュースでのゴルフは「討死」と
表現しておきます。



エジンバラにて

湖水地方のピーター・ラビットの世界はメルヘンそのものでナショナル・トラスト運動の必要性が理解できたつもりです。



セントアンドリュースゴルフコース

最終日、ロンドンで1時間半だけ自由時間ができ、同行のメンバーはそれぞれ好きなところ

に行くことになり、私は大英博物館を選び、館内全ての部屋を走って回ることになりました。僅かな時間しか見学できなかったのですが、それでもその圧倒的物量と歴史の重みは十分に感じ取ったつもりです。

退出したとき思ったのは、日本がこの国に制圧されなくてよかった、という気持ちと、世界の文化財を形はどうあれ保護している「旦那」のようなイギリスの懐の深さでした。イギリスに日本が統治されていたらきっと奈良の大仏や東照宮の陽明門はそれごとロンドンに運ばれていたに違いなく、悔しい思いをしていたかもしれないし、逆に現在は散逸してしまった貴重な日本の文化財がここにきちんと保護・展示されていたかもしれないと。

食事がまずくてメンバー皆痩せているのに私だけが例外で丸くなっており、帰国後家内に呆れられてしまいました。私にはストレスというものがないようです。

人間には時には日常をすっかり忘れ去る時間というものも必要で、そのためにはある程度長期の休暇が必要だ、ということをつらねてくれた旅行でもありました。

学生時代の思い出

井口 泰治



私の家の書棚の中に、土で汚れた野球の硬式ボールがあります。そのボールには「福岡六大学野球使用球」の印があります。このボールを見るたび、手にとるたびに、学生時代の思い出が蘇ってくるのです。

昭和59年私は九州歯科大学に入学し、高校時代野球部だったこともあり、また半分は当時の野球部の先輩に騙されて硬式野球部に入りました。当時野球部は福岡六大学野球（以後福六）と

いうリーグに加入していました。このリーグは九州産業大学、九州共立大学等強力チームも加盟していて九歯大チームは連戦連敗を続けていました。ちなみに昭和59年の春のリーグ戦は10戦10敗の最下位。その後も一試合も勝つことができず、福六全敗のまま学部2年（4年）を迎える事になってしまいました。しかしこの時、昭和62年のチームは私が入部して以来最強のチームとなっており、5月15日対九州工業大学戦において念願の福六での勝利を手に入れることができました。部員一同大喜びした事は言うまでもありませんが、その後さらに私の学生時代で

最も思い出深い出来事が待っていました。それは・・・

当時私達は、福六の秋期リーグが8月20日頃から行われるため、7月下旬に開催される全日本歯科学学生総合体育大会（通称デンタル）には参加していませんでした。参加しなくなってから6年が経過していたために、当時の現役部員全員がデンタルを知らない状況になっていました。それで福六初勝利をあげた頃にわかにデンタルにでてみたいという話が持ち上がったのです。もちろん反対意見もかなりでました。ただでさえ少ない夏休みがほとんどなくなってしまうのですから当然です。しかしOBの先輩方からデンタルの



楽しい話を色々と聞かされていた私達は、その年のデンタルが北海道で開催されることもあって、6年ぶりに出場することを決めたのです。

半分は観光気分北海道におり立った私達は、試合の組み合わせ会場で自分達が話題になっている事に気づきました。我が野球部は過去デンタルでは2回に1回位の割合で優勝しており、6年のブランクの為注目を集めていたようでした。

そして大会初日、初戦の相手は日本大学松戸歯学部。試合前のキャッチボールをしていると、他チームの選手の声がきこえてきます「あいつら、試合前に遠投してるよ」。もちろん私達は普通のキャッチボールをただけです。福六では弱肩と言われていた私達がこんな事を言われるのは、気分のいいものでした。

試合が始まりました。相手の先攻です。かなり気合が入っているのがわかります。味方の投手は相手の力を測れず、また負ける訳にはいか

ないというプレッシャーから2連続四球のたち上がりでした。しかしなんとか後続をたち、調子にのります。打撃陣も福六では見たこともない攻撃で6回までに10点をとりコールドで初戦を制しました。相手チームの監督が選手に「お前達はこんな相手と試合ができて幸せだぞ」と言っていたのが印象に残っています。2回戦の相手は日本歯科大学でした。このチームには大会屈指の好投手がおり、また相手に思いもよらぬ先制ホームランを打たれたこともあって、かなり苦戦をしました。しかし3回に2死から打者9人を送る猛攻で一挙に6点を取り、なんとか6対1で勝つことができました。次は準決勝です。この試合の相手は日本大学歯学部でした。後で聞いたのですが、この大会の優勝候補の一つに挙がっていたチームだったようです。かなり強力な打線で、初回到一点づつをとりあつた後の2回、味方ピッチャーの不調もあって、一挙に5点をとられ苦しい展開となりました。が、すぐに3回表に8本の長短打を浴びせ逆転し、終ってみれば12対6で圧勝でした。試合中に相手の中心選手が「こんなチームで野球をやったかった」と言っていたのが印象的でした。



ついに忘れられない日がやってきました。7月31日決勝戦。相手は主幹校の東日本学園大学歯学部です。この試合でも九歯大打線は活発で3回以降毎回得点で8点をとり、守っては、3連投のエースが8回までノーヒット9回に1本ヒットを打たれましたがみごとに完封し、優勝の栄冠を手に入れました。大会を終えて得点結果だけを見れば、どのゲームも楽勝ですが、私達

にとっては、初めて出場したデンタルで全てが未知数の中で優勝できたことはこの上ない喜びで一生の思い出となりました。その夜、優勝カップにビールを注ぎ部員みんなで回し飲みしたあの味は忘れる事ができません。その後、夜を徹して“すすきの”で大騒ぎしたのは言うまでもありません。

このデンタルでの優勝ではずみをつけた我チームは、秋の福六で3勝を挙げ最下位を脱出することができたのでした。この事もデンタル優勝

と並ぶ位に嬉しいでき事として記憶に残っています。



薦めたい本の紹介

松岡 弘毅

「アルジャーノンに花束を」

ダニエル・キース著 早川書房



この本の著者ダニエル・キースといえば、最近「五番目のサリー」や「24人のビリー・ミリガン」など、多重人格を扱った作品で、注目を浴びた人物である。しかし、私は彼の作品の中では、この「アルジャーノン

に花束を」が最高傑作だと思っている。

ジャンルとして区分すれば、この作品はSF小説の中に入れられる。SFといえば、通常ロボットやアンドロイドが出てきたり、宇宙旅行などのイメージがあるが、この作品には、その類の物は一切でてこない。少年とその隣人達、科学者、そしてアルジャーノンという名のねずみだけである。そういう意味では、限りなく現実に近いSF小説である。

ある科学者が、脳手術によって知能を飛躍的に高める方法を開発する。実験対象としてねずみが選ばれる。施術後、このねずみはどんどん知能が上昇して、難解な迷路も簡単に通り抜け

るようになる。ねずみでの成功に気をよくした科学者は、知恵遅れの少年に同様の施術を行う。IQ68の少年は、みるみるうちに知能が高まり、やがてIQ180という天才になってしまう。知恵遅れの時に、利口になりたいと望んだ少年であったが、利口になったが故に、知らない方がよかったことまでもが理解できる様になり、苦悩するようになる。しかし、やがてアルジャーノンは急激に知能が低下し、普通のねずみに戻ってしまう。同時に、少年も元の知能へと戻って行く。この過程が、少年の日記という一人称の形をとって描写されている。この日記の最後に追伸として「裏のアルジャーノンの墓に花をそなえてやって下さい」と記されている。ここまで読んでくれば、何度読んでも泣けてしまう所である。

キースは、この作品でヒューゴー賞を受賞している。アシモフが受賞式でキースに向かって「どうしたらこんな傑作ができるのですか」と尋ねると「どうしてあんな作品ができたのか教えてもらいたいのです」と答えた程の傑作である。

新人です!よろしくお願ひします

新 入 会 員 紹 介



氏 名 逢 坂 亘 彦

住 所

(自 宅) 熊本市楠2丁目13-37 電話096-338-8922

(診療所) 熊本市楠2丁目1-40 第2野田ビル

電話096-386-3111

生年月日 昭和22年12月22日

趣 味 水泳、落語

好きな言葉 誠心誠意

経 歴 昭和52年

城西歯科大学卒業

同

城西歯科大学小児歯科学講座勤務

57年

同

講師

63年

学位取得(歯学博士)

63年

明海大学小児歯科学講座 助教授

平成8年

退職

平成8年9月

くすのき子供歯科 開院

家 族

妻 佐恵子

長男 洋輔

長女 史子



氏 名 村 上 俊 輔

住 所

(自 宅) 熊本市城山上代町1260 ディンクス城山A201

電話096-329-7508

(診療所) 熊本市城山薬師町780番地 熊本市長寿の里歯科診療所

電話096-329-1355

生年月日 昭和39年8月6日

趣 味 読書(古代、戦国時代)

好きな言葉 仕事を自分の趣味にせよ

仕事の報酬は仕事である

経 歴

平成4年3月 福岡歯科大学卒業

福岡歯科大学第1口腔外科入局

平成5年5月

村上歯科医院(宇土市)勤務

平成7年6月

同歯科医院退職

平成7年7月

熊本市長寿の里歯科診療所勤務 現在に至る

家 族

妻 晴美



氏 名 赤 崎 篤

住 所

(自 宅) 〒862 熊本市保田窪2丁目1-1 サンテラス保田窪302

電話096-381-2852

(診療所) 〒862 熊本市月出1丁目7-46 ロイヤルコーポ1F

電話096-387-3818

生年月日 昭和25年1月28日

趣 味 読書、ドライブ

好きな言葉 「日々新なり」

経 歴 九州大学歯学部卒業後、福岡市内の小児歯科に勤務。
その後今村歯科医院（熊本）に勤務。

平成8年12月2日小児歯科あかさき開院。

家 族 妻と娘2人の4人家族



氏 名 角 岡 秀 昭

住 所

(自 宅) 〒862 熊本市帶山5丁目35-9

電話096-384-7393

(診療所) 〒862 熊本市馬渡2丁目17-1

電話096-379-6474

生年月日 昭和31年3月15日

趣 味 ゴルフ

好きな言葉 一生懸命

経 歴 昭和49年 熊本県立済々黉高校卒業
昭和57年 福岡県立九州歯科大学卒業
昭和60年 八代郡竜北町にて開業
平成7年 現在地にて開業

家 族 妻 啓代

子 佑紀(11) 宏亮(9) 伸哉(7)



スポーツの広場

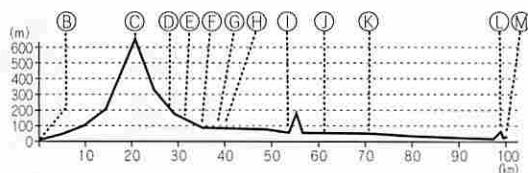


『四万十川100km マラソン完走』

東部3支部 奥田良樹

10月20日（日曜）、高知の中村市をスタート、ゴールとした四万十川100kmマラソンに50才になった記念として挑戦。12時間3分かけてゴール。たくさんの感動と色々な仲間との出会いがあった。100kmには1163人が挑戦、完走者は867人。私は354位でした。

コース高低図



関門時間

大会運営上、下記の関門時間を設けます。

()内は60km部

〈関門〉	〈時間〉	〈時刻〉
●54km地点・第1関門	7時間52分	→13:22
●62km地点・第2関門	8時間56分	→14:26
●71km地点・第3関門	10時間08分	→15:38
●79km地点・第4関門	11時間12分	→16:42
	(39.2km 6時間42分)	
●87km地点・第5関門	12時間16分	→17:46
	(47km 7時間46分)	
●94km地点・第6関門	13時間16分	→18:46
	(54km 8時間46分)	
●ゴール地点	14時間00分	→19:30
	(ゴール9時間30分)	



ゴール直後。2人の息子をやっと持ち上げて。首には完走のメダル。空はわずかに明るい！



スポーツの広場



トーナン・デンタル・ゴルフ会

平成8年7月21日 10名

		O	I	G	H	N
優勝	寺島 美史	52	50	102	28	74
2位	森 一	45	44	89	14	75
3位	大森 秀則	47	46	93	18	75
4位	青木 群育	50	49	99	21	78
5位	合沢 康生	49	43	92	14	78
B B	宮崎 幸一	52	45	97	11	86

平成8年8月11日 19名

優勝	奥田 良樹	48	46	94	25	69
2位	本田 亘	41	41	82	12	70
3位	河合 隆一	46	49	95	25	70
4位	古賀 明	38	46	84	11	73
5位	河野 敬明	45	42	87	14	73
B B	宮崎 幸一	57	52	109	11	98

平成8年9月16日 12名

優勝	奥田 良樹	45	45	90	22	68
2位	村上 常道	40	41	81	9	72
3位	寺脇 博	45	42	87	15	72
4位	山室 紀雄	46	43	89	12	77
5位	合沢 康生	49	42	91	14	77
B B	内田 隆	45	49	94	7	87

熊本デンタル

平成8年9月16日 空港カントリー 25名

		O	I	G	H	N
優勝	中川 順一	37	38	75	10	65
2位	松本 光示	39	38	77	5	72
3位	中島 義和	38	41	79	5	74
4位	松本 真典	40	45	85	10	75
5位	中川 純一	44	47	91	16	76
B B	松本 謙一	57	63	120	18	102

平成8年10月20日 空港カントリー 21名

優勝	中島 義和	37	39	76	5	71
2位	渡辺 博	43	39	82	10	72
3位	木村 義浩	46	46	92	17	75
4位	小田 和人	44	43	87	10	77
5位	甲斐 利博	42	40	82	5	77
B B	内田 隆	49	50	99	10	89

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
9月17日	第97回理事会(会務、庶務、委員会報告、協議)
10月18日	第98回 ♫ (♫)
11月21日	第99回 ♫ (♫)

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
9月26日	スタッフ研修セミナー(接遇) 災害時の歯科医療ボランティア協力について 国保推進月間歯科相談出務について 西税務署管轄青色申告会の法人化について
11月12日	災害時歯科医療ボランティア協力歯科医 救急蘇生実習会 市役所国保推進月間出務確認 三歯会(2回目)について

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
9月13日	新年パーティーについて
10月15日	新年パーティーについて 熊本市中小企業勤労者福祉共済の検討
11月20日	新年パーティーについて

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
9月11日	中岳94号編集会議
9月24日	かわら版10月号編集 中岳94号編集会議
10月 1日	中岳94号第1回校正
10月 7日	中岳94号第2回校正
10月22日	かわら版11月号編集

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
9月30日	学術委員による予演会
10月 7日	鑑別診断本内容検討
10月22日	10/26(土)学術講演会打合せ

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
9月27日	医療保険制度の改革問題について ペリオと補綴物維持管理料について
10月23日	医療保険審議会における医療保険改革の基本的な方向についての検討 指導者研修会での質疑回答についての検討 国保月間の健康相談について

公 衆 衛 生 委 員 会

月 日	協 議 題
9月26日	医専連シンポジウムについて 付属幼稚園、保護者への講演について 健康フェスティバルについて
10月 9日	健康フェスティバル及び成人歯科保健実態調査における検診実施要項について
11月 6日	第24回熊本市私立幼稚園PTA連合会講演について
11月19日	健康フェスティバル反省会について 12月4、5日の両日、幼稚園フッ素塗布実施内容について 11月28日私立幼稚園に対する講演会を県立劇場で実施、出席者、講演内容について

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
9月27日	平成8年度歯磨き巡回指導実施計画について 事業所歯科検診マニュアル確認
10月 9日	健康フェスティバル及び成人歯科保健実態調査における実施要項について
10月15日	歯磨き巡回指導について打ち合せ
11月22日	歯磨き巡回指導反省会 平成9年度事業計画予算案作成

～ 協同組合だより ～

まず水を換えよう!!

万病の原因として注目を集める活性酸素が「水」で消えた! 活性酸素の害を抑えれば、ガンのリスクを減らすことができ、成人病や老化の予防にも効果がある。電解水生成器でつくられる「還元水」は、実はあらゆる病気を防ぎ、治す可能性を秘めた偉大な水・最良の活性酸素消去剤・抗酸化水だった。

電解水生成器に関する問い合わせ・資料請求は

熊本県歯科医師協同組合

(有) K D M U

TEL 096-343-6400

FAX 096-343-0623

編 集 後 記

先日、福岡の障害者の共同作業所を見学して来ました。大学時代の友人が責任者をしている施設で、知的障害者の方たち（作業所では仲間たちと呼びます）が、陶器を焼いて販売する施設（窯元）です。共同作業所では、一般に比較的単純な作業をすることが多いのですが、ここでは、箸置き、皿、湯飲みから、華道で使うような花器、床の間に飾ってもいいような素晴らしい作品までさまざまなものを製作しています。

5年前にあるお寺のご住職の好意により境内を借りてプレハブの建物で開所しましたが、職員、通所者の親の会、ボランティアの並々ならぬ努力により、3年前に2000万以上の募金を集め素晴らしい設計の木造の建物が出来上がりました。しかし、自治体などの補助も少なく運営は困難で、資金調達のためのバザーなどを行いながらなんとか乗り切っている状況のようです。

障害者の仲間たちが粘土をこねて製作していましたが、途中からはその友人が代って仕上げをしていました。通所者は午後5時までだそうです。その後毎日夜中まで一人で仕上げ作業をするそうです。収入は少ないが自分の好きなことをして社会のためにもなる仕事だから、本人としては生きがいを感じているから続けることができるとのことでした。

老人福祉をめぐる大儲けをたくらむ人間とそれに癒着し金をせびり行政を歪めてしまう高級官僚達には、私利私欲とはまったく無関係で福祉の現場を支えている人々の苦労はわからないでしょう。臨調行革以降、医療、福祉、教育などの分野では国の予算が足りないからと厳しい対応をしていますが、その現状の中でこの日本を底辺で支えているのは現場で働く人々であることを痛感しました。不正を起こした官僚は、懲戒免職、減給処分などよりも、福祉の現場で重労働させるようにしたらどうでしょうか。

共同作業所で頑張っている友人を元気づけるつもりで見学に行きましたがいろいろな話を聞いたり障害者と接することで、開業以来6年が経ち少しマンネリ化している自分の医療活動を見直すきっかけになりました。

保険本人の2割負担、老人医療負担増、薬代負担などで患者さんの受診抑制が懸念され歯科の経営もさらに打撃を受けるかもしれませんが、経営問題とは別個に、地域住民の方々のために微力ながら貢献できるようにしたいし、歯科医師として生きがいをもって活動したいと思っています。

(T. H)

熊本市歯科医師会会誌

第 95 号

発行日 平成 8 年 12 月 25 日 発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井 2 丁目 3 番 6 号

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行
責任者 中 根 俊 吾

印刷所 株式会社 ハタノ

熊本市上熊本 2 丁目 1-30

TEL 096-356-6433 FAX 096-311-1388